

## 令和6年度「行きたい学校づくり」推進事業 中間報告書

学校番号【55】・【相良】高等学校

テーマ 【動画教材等を活用した授業による学びの個別最適化の実現】

## 報告内容

## ア これまでの取組内容について

- ①全教職員が参加したプロジェクトチームを編成、分業による研究を開始
- ②進捗管理、機材調達、及び動画作成の会議を適宜実施し、情報共有を行っている
- ③教職員が研究の方向性を踏まえた視察先を選定・提案し、視察を実施している  
・視察先は次のとおり ※令和6年11月5日(火)現在、未実施あり  
「北海道高等学校遠隔授業配信センター」「宮城県仙台第三高等学校」「川口市立高等学校」「東京都立向丘高等学校」「東京都立八潮高等学校」「東京都立浅草高等学校」「桐蔭高等学校」「石川県立松任高等学校」「岡山県立倉敷中央高等学校」
- ④視察先ごとに報告をまとめ、共有・事業計画の修正を準備中 ※年内までに

## イ ゴールイメージの実現に向けて、これまでに得られた成果について

- ①動画教材等を活用した個別最適化された授業を展開する、スタジオ構築及び動画作成  
・一定の学力層に対して、教員が画面内で身振り手振りを使って説明することの重要性  
・音質(音声)へのこだわり。場面に応じたモノラル・ステレオ切り替え、ピンマイク等  
・経験則による、動画作成に必要な機材の情報、及びスタジオ作成のイメージ共有
- ②動画を視聴しない生徒に、視聴の必要性を感じさせるカリキュラムの完成・普及  
・「反転授業」「反転学習」を利用した、生徒が主体的に学ぶ学習環境の構築  
・作成した動画を視聴させるために、カリキュラムに明確に位置付ける工夫が必要  
・既存動画(スタサブ等)の活用では、視聴を導く教員の働きかけの仕組みが重要
- ③協働的な学びへ接続するための自己肯定感の醸成と探究活動の充実  
・「できる」「分かる」体験の繰り返しが、自己肯定感向上につながる好事例の確認  
・探究の「型」にあてはめ、活動の繰り返しによる成果の確認

## ウ 今後の取組の予定について

- ①視察成果を踏まえ、事業計画を調整する
- ②視察成果を踏まえ、機材を調達しスタジオを構築する ※年内
- ③スタジオ利用及び動画撮影・編集についてマニュアルを作成する
- ④令和7年度4月の試行開始に向け、動画撮影を開始する
- ⑤完成年度に向けたクラウド展開を実現するため、活用及びツールの選定を研究する
- ⑥年間事業評価を行い、次年度計画に反映する
- ⑦年間報告書(校内用)を作成し、次年度へ明確に引き継ぐ

## エ その他

- ①発展的な展開(事業終了後の発展的な研究テーマとして)  
・「春夏冬講座」「進路指導」等への動画教材の活用研究  
・小規模校で連携し「進学講座」等の共同運営研究  
・「紙(PDF含む)」ではなく「画面(URL)」を共有する研究